

第24回日本学生オリエンテーリング連盟総会議事録

日本学生オリエンテーリング連盟 広報部

日時:平成8年11月2日 15:30~17:30

場所:菅平高原国際リゾートセンター

出席加盟校

東北大学、北海道大学、宮城学院女子大学、金沢大学、信州大学、新潟大学、東京大学、学習院大学、慶應義塾大学、実践女子大学、筑波大学、津田塾大学、東京大学、東京女子大学、東京理科大学、早稲田大学、静岡大学、椋山女学園大学、名古屋大学、大阪大学、大阪市立大学、京都大学、京都女子大学、京都橘女子大学、奈良女子大学、広島大学、山口大学
以上27校、全加盟校45校の過半数より成立

1 議長の選出

立候補 中村知晴(東京2) 25/26 承認

#これより東京大学は議決権を失う。

2 1997(平成9)年度日本学連幹事選挙

幹事長(1名)

立候補 与儀浩士(千葉3・会計)

・新会計規則を確立させ軌道に乗せたい。

・その他現幹事と相談して直すべき所を直して行きたい。 信任 26 承認

副幹事長(1名)

立候補 山下登茂紀(神戸3・関西地区代表幹事)

・幹事2年目としてリーダーシップを取って行きたい。

・関東以外の目から学連を見て行きたい。

・幹事長をしっかりとサポートし部局にとらわれない広い活動を目指す。

信任 26 承認

会計(1名)

立候補 後藤士郎(東京3・事務局長)

・会計マニュアル運用の徹底。

・加盟金値上げによる収入増による支出項目の見直し。

・2年目幹事として幹事会を引っ張って行く自信はある。

Q, 来年は4年生だが学業との両立は大丈夫か。(大滝・幹事長)

A, 就職を控えているが頑張りたい。

信任 26 承認

事業部長(1名)

立候補 下村正夫(東北2)

・日光インカレに参加しあのようなイベントを作っていきたいと感じた。

・常磐インカレということで地理的にも近いのでぜひやってみたい。

日本学生オリエンテーリング連盟

・基本的には日光インカレをベースに考えている。

Q, インカレ以外にセミナーの開催などは考えていないのか。(後藤)

A, 大会運営に関してはどこの大学も興味があると思うので大会運営セミナーをやりたいと考えている。

Q, 東北としての味を出そうとは思いませんか(大滝)

A, 素朴さを出したい。

信任 26 承認

広報部長(1名)

総会の場合での立候補者はないが事務局宛に文章で立候補の表明あり。

[頼城祐介(新潟3・北信越地区代表幹事)]

#投票は次回総会に持ち越し。

事業部長(1名)

立候補 平石大介(慶応2)

・今年度事務局長を経験している、それを生かしてやって行きたい。

Q, 仕事の内容が多岐にわたっているが局員への指導は。(後藤)

A, コンピューターの使い方を中心にやって行きたい。

信任 26 承認

3 日本学連後援行事の報告(大滝)

・今年度はこれまでに12大会を承認

・書類は六カ月前までに必ず送付してほしい。

・書式は赤本(活動報告書)に準拠し、捺印を忘れずに。

・賛助会員への特典をもうけてほしい。

・後援大会のPRの場をいぶき紙上に設ける。

4 各部局活動報告

事業部(岡見・事業部長)

・閉会式、個人戦表彰は実行委員会がやる。

・インカレガイドは作る。

・IDカードは作らない。

・さまざまな大会でインカレ広報をして行きたい。

・講習会・後夜祭要項できました。奈良市内で開催予定。ガイドを作成しインカレガイドと共に販売予定。

・事業部デザイナーに尾形祥子(大阪外語3)。

・Tシャツのデザインを広く加盟員に募集。

Q, 講習会后夜祭要項にある「ストロベリーOL」とはなにか

A, 楽しいという事で詳しくは未定です。

日本学生オリエンテーリング連盟

Q, Tシャツのデザイン募集は加盟員以外の方が応募してはダメか。(松澤・常磐インカレ実行委員長)

A, 検討してみます。

広報部(塩谷・広報部長)

- ・いぶき2号まで発行、発行状況はおおむね順調。
- ・経費は年間30万円の枠内でおさまりそう。
- ・原稿の回収はE-mailを活用して効率的に行っている。
- ・第3号は11月10日締切で11月25日発行予定。原稿はE-mail又はフロッピー(テキストファイルか「書院の文章ファイル」)もしくは文章で
- ・後援大会にはPR原稿を書いてもらいたい。

事務局(後藤)

- ・加盟登録はおおむね順調。インカレ参加資格(選手・オフィシャル)については実行委員会側の発表に注意して下さい。
- ・賛助会員数は前年比73人増しの319人(9月末現在)。増加プロジェクトは今年も実施。登録された皆さんに感謝。
- ・学連名簿無事完成。追加や変更点は随時いぶきにて発表。
- ・CCが不足してるので補正予算を請求して増刷したい。
- ・会計状況はおおむね予定通り。

5 会計報告

(1)1993(平成5)年度会計問題について

決算は承認済みだが多額の使途不明金が出るなどの問題があった。

前回の総会時の約束どおり当時の会計であった矢萩氏より状況説明及び謝罪がなされる。

#原因は領収書管理の甘さなどずさんな点であった。原因究明のために理事の広江氏に協力をあをいだが結果として多額の使途不明金を出すことになった。賛助会員、加盟員の皆さんに深くおわび致します。

(2)1995(平成7)年度決算報告(大滝)

インカレ実行委員会からの報告が送れたり細部の金額が合わないが概算は資料通りである。次回の総会で当時の会計も出席し、監査にも印をもらい承認を取る予定。

Q, 支出額が明らかにおかしい、引き継ぎ金額があわない。次回の総会までにしっかり直してほしい。(庄司・会計監査)

(3)1996(平成8)年度中間報告(与儀)

・年度をまたがる支出などがあるので必ずしも金額は一致しない。

・今年度2300円の使途不明金が出てしまった支払い金のミスなどが予想される深く謝罪し再発防止に努めたい。

(4)1996(平成8)年度補正予算について(後藤)

CCが不足している。増刷費用として20万円の補正予算を組みたい。

6 各委員会報告

(1)技術委員会(羽鳥)

学連合宿を昨年度より実施。ユニバーでは成果があった。参加した多くの選手がインカレで結果を残している。年3回の予定で今年度はあと2回(関西、静岡の予定)。1回目は4月に日光で実施。やる気のある人はどんどん参加してほしい。

(2)活動報告書作成委員会(大滝)

決算できました。黒字

(3)第19回(奈良)インカレ実行委員会(寺嶋・実行委員)

- ・準備状況は順調、要項1、2は発行済み
- ・要項、実施規則をよく読んでおいて下さい。
- ・地図調査順調
- ・11月3日、4日試走
- ・コンピュータマッピングによる地図を1枚用いる。12月1日に西日本大会会場で要項3と共に作図見本を配布。
- ・推奨トレーニングトレインを設けている。一か月以上前に申し込めば使用可。
- ・一次エントリーは11/30締切。近日中に申し込み書と手引きを配布。10/31日までに学連登録していなければエントリーは不可。
- ・選手権クラスのエントリーは地区学連単位なので地区学連に申込書、手引きを配布。
- ・二次エントリーの締切は1/25、選手権クラスに出場が可能になったという理由のみで追加エントリーする場合は追加料金なしその他の理由での二次エントリーは追加料金をとる。二次エントリーの条件は12/31までに学連登録を済ませていること。
- ・宿泊に関して原則として業者斡旋の宿に宿泊してもらいたい。
- ・キャンセルに関しては宿泊費のみでなくバス代も可能になる
- ・お金は1/27までです。
- ・競技に専念してもらいたいのでモデルイベントにはぜひ参加してもらいたい。
- ・表彰式は榛原町立体育館を予定。

Q, 一泊のみの宿泊は可能か(福井・京都)

A, 一泊は7500円、二泊は15000円。

Q, 二次エントリーの資格は(後藤)

A, 12/31までに学連登録。

(4)第20回(常磐)インカレ実行委員会(松澤・実行委員長)

- ・開催地茨城県北部に決定。詳細はいづきで発表
- ・地図調査順調

(5)第21回(山口)インカレ実行委員会(大滝)

- ・実行委員会は既に組織。
- ・現時点で問題なし。

日本学生オリエンテーリング連盟

(6)第4回(長野)インカレショート実行委員会(木村・実行委員長、理事)

- ・明日開催。準備は順調。
- ・E-mailによるエントリーは非常に助かった。
- ・締切は守って下さい。
- ・プログラムの変更点「予選のスタート地区へは10時以前には選手とオフィシャル以外は行っては行けない」
- ・実施規則を守るためにはタイムテーブルが厳しい。

(7)第5回(静岡)インカレショート実行委員会(渡辺・実行委員)

- ・実行委員長に村越真氏(東京卒)内定
- ・土曜日に開催したいのでアンケートを行った。結果は問題ない14校、仕方ない4校、変えてほしい4校

Q,土曜日に開催すると授業のある大学があるのでは(与儀)

A,そのあたりをこの場でもう一度聞きたい。

#土曜開催について大学の講義などで支障のある学校は挙手
9校

Q,学連がインカレショートインカレクラシカルなどと同様に大きなイベントに行きたいのなら全員が参加できるようにあるべきだ。日曜日にリレーをやりたいために土曜日にショートをするように思われる(福井)

A,ショートを一に考えている。今回は説明不足であった。学生の意見を十分に参考にしたい。

注・第5回インカレショート実行委員会は理事会の承認をまだ受けていないので仮の組織です。

7 理事会活動報告(大滝)

- ・来春の理事改選に関していぶき紙上もしくは議案書で周知を徹底したい
- ・インカレ開催ビジョン 第22回愛知県
- ・11月9日(京葉大会前日)日本学連セミナー開催

8 幹事会活動報告

(1)インカレショート選手権クラスにおける資格違反について。

事務局長、関西学連、大阪大学より謝罪文提出

該当者の参加を嘆願 賛成26、反対0 承認

今後参加資格の周知を徹底

(2)幹事会MLについて

ML(メーリングリスト)をつくって意見や情報を交換している。議論の活性化につながっている。

10 次回総会の日程

3月10日インカレ団体戦翌日